

インナー大会プレゼン部門 2016 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学・学部・所属ゼミナール名（フリガナ）		
フリガナ）ソウカダイガク	フリガナ）ケイザイガクブ	フリガナ）カンザカジュンイチゼミナール
創価大学	経済学部	勘坂純市ゼミナール

※チーム名は参加申込書に記入した名称を記入してください。

チーム名（フリガナ）	代表者名（フリガナ）	チーム人数 （代表者含む）	PPT 動画 （有・無）
フリガナ）チームケーゼットケー	フリガナ）フジイナオキ	4	無
チーム KZK	藤井直輝		

研究テーマ（発表タイトル）
ムスリムウェルカムタウンを目指して

※必ず<企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

1. 研究概要（目的・狙いなど）

私達のグループのメンバーの一人は昨年から今年にかけて、インドネシアに長期留学をしていた。彼女は留学中、様々な異文化体験をしたが、その中でも特に印象に残ったことは、ムスリムの友人が訪日旅行中に感じた不満であった。私達は彼女から、そうした現地ムスリムが感じた日本の現状を聞き、「訪日ムスリムを助けたい」というゴールを設定し、研究を開始した。

私達は、訪日ムスリムが訪れる場所が観光主要都市に集中している現状を知り、地方都市にもムスリムが訪れるような環境整備をする施策を提案する。

2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）

現在、観光立国を目指して、日本全体での訪日観光客を増やすための取り組みがなされている。その取り組みは実を結びつつあり、多くの国の訪日観光客数は実際に増加している。その中でも東南アジアからの訪日客数は大きな伸びを見せている。その主な要因として考えられるのが、LLC（格安就航会社）の路線数の増加、東南アジアにおける訪日 VISA の規制緩和である。この現状を追い風に、東南アジアからの訪日客数は今後も増加していくと考えられる。

このような訪日旅行客の増加が顕著な東南アジアに住む人々の多くはイスラム教を信仰している。イスラム教徒には戒律によって定められた生活規範が多く存在する。その中でも、ハラルと呼ばれる食に関する規範は、ムスリム客をもてなす上では最も重要な要素である。そのため、ムスリム訪日客への食の面での対応が今後さらに重要視される。

ムスリム訪日客を含めた外国人観光客の大多数が利用する観光ルートは、ゴールデンルートと呼ばれる、東京・富士山・京都・大阪といった観光主要都市を結んだルートである。その一方で、地域都市はムスリム観光客招致に後れを取っている。私達が暮らす八王子にもムスリム観光客はほぼ来っていない現状である。しかし、八王子には上述のゴールデンルート上に位置しており、特に東京都心と富士山を結ぶ中間地点として機能する可能性が大いにある。中国人観光客等、外国人観光客の中には実際に中間地点として八王子を利用する来客も存在するため、ムスリム客に対してもそうした需要はあると考えられる。

3. 研究テーマの課題

訪日ムスリム客の多くは旅行中に抱く不満として食の原材料表記を挙げている。日本において、食の原材料を記載することは法律で義務付けられているが、そのほとんどは日本語で表記されている。そのため、訪日ムスリムは原材料表記を確認することによって、自身が食事可能な料理であるのか、判別することができない現状があり、強い不満を感じている。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

私達は、原材料表記を絵や記号で表記することができるピクトグラムを、協力店舗（飲食店）のメニューに導入する。ピクトグラムは、宗教戒律 7 品目と主要アレルギー 7 品目を対象とする。ピクトグラムはシールで作成することで、ピクトグラムを掲載したメニューの擦り直しの手間を省く。このピクトグラムによって、ムスリム教徒だけでなく、その他の宗教や健康に留意している人々、またアレルギー患者に対しても、原材料の情報開示ができ、個々人による自己判断が可能となる。

私達がマップを作成し、マップ上にて①地図上に作成したピクトグラムを導入した飲食店の位置を示す、②店舗の営業時間といった詳細情報の記載、③おすすめ観光ルートの紹介、の 3 点を行うことで、外国人への情報提供を行う。

ウェブサイトを作成し、マップを掲載すると共に、在日外国人、訪日外国人が実際に店舗や観光場所を訪れた際の感想を投稿できる仕組みを整える。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

八王子市内に店舗を構えるホテル 14 店舗に聞き取り調査を依頼し、8 店舗から回答を得た。調査の結果、全宿泊者数に対するムスリム宿泊者数の割合はほぼ 0%であり、八王子を訪れるムスリム観光客はほぼいないことが分かった。

八王子にて外国人支援・国際交流等の事業を行っている、八王子国際協会に聞き取り調査を行った。そして、施策への賛同と、マップ作製のための語学ボランティアの派遣の承諾を得た。

八王子にオフィスを構える、訪日外国人向けコンサルティングを行っているコンサルティングファームに聞き取り調査を行い、口コミを PR 活動に活用することに対する賛同を得た。

八王子に店舗を構える飲食店 1 店から、メニューのピクトグラム化の了承を得た。

6. 結果や今後の取り組み

- ・私達の施策への協賛店舗数を拡大する
- ・ウェブサイトを開設し、来訪客の口コミを投稿できるように準備をする。

7. 参考文献

- 観光庁（発行日不明）『ムスリムおもてなしガイドブック』
<http://www.mlit.go.jp/common/001101141.pdf>
(参照 2016.7.14)
- 農林水産省（2014）
『平成 25 年度輸出拡大推進委託事業のうち国別マーケティング』
http://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/e_kikaku/pdf/all.pdf
(参照 2016.7.15)
- 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング（2014）
『現地ムスリムに対する訪日旅行に関する意向調査』
http://www.murc.jp/thinktank/rc/politics/politics_detail/seiken_140424.pdf
(参照 2016.7.17)
- 西川りゅうじん（発行日不明）
『急増する訪日ムスリム観光客に注目』
<http://www.jmca.jp/column/tu/tu46.html>

(参照 2016.7.29)

- インターナショナル (発行日不明) 『FOODPICT』
<http://www.foodpict.com/company>
(参照 2016.8.2)
- 八王子観光協会 『各種資料・パンフレット』
http://www.hachiojikankokyokai.or.jp/sightseeing_download.html
(参照 2016.8.10)
- ビーカイブ (2014) 『イスラム教徒が日本で苦勞すること』
<http://b-chive.com/halal-business7/>
(参照 2016.8.15)
- 八王子市ホームページ
<http://www.city.hachioji.tokyo.jp>
(参照 2016.8.17)
- 八王子国際協会
<http://hia855.com>
(参照 2016.8.18)

インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項

<企画シート作成上の注意>

※本企画シートは審査の対象となります。

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1チーム・1点提出してください。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1～7以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、3ページ以内に収めてください。実行委員会から審査員に渡す際は、A4サイズでプリントし、3ページ目までをお渡しします。

※大会参加申込み時点から、「参加メンバー」の変更があった場合、上記「インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項」に記入してください。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

※企画内容は、未発表の（過去に他誌・HPなどに発表されていない）ものに限り、ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日本学生経済ゼミナール関東部会・日経BP社・日経BPマーケティング社は一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Webサイト上の資料を利用した場合は、URLとアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。